

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	市民センター管理運営事業				事務事業コード	01809	
部名	市民環境部	課名	地域づくり支援課	係名	地域づくり支援係	部課コード	020400

1. 事業概要

総合計画コード	4321	事業年度	H 2 年度 ~ H 年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業 <input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務		<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 朝霞市集会施設設置及び管理条例 朝霞市集会施設設置及び管理条例施行規則		
めざす目的成果	市民が会議・集会等の目的で利用することにより、よりよい地域社会が形成されている。				
事業内容	指定管理者を指定して、市民センターの維持管理と運営業務を行う。(全8館) ⇒受付業務、施設管理業務				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 公益社団法人朝霞地区シルバー人材センターを指定管理者として指定し、市民センター8館の維持管理を行っている。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		・指定管理者/公益社団法人朝霞地区シルバー人材センター				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		352,221	138,982	138,639	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債	216,300			
		[ニ]その他	15,815	15,759	15,893	
	[ホ]一般財源	120,106	123,223	122,746		
b 人件費		4,763	3,664	2,565		
総コスト(a 事業費 + b 人件費)		356,984	142,646	141,204		
投入労働量	常勤職員等(人工)	0.65 人	0.50 人	0.35 人		
	一般職非常勤職員等(時間)		時間	時間		
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	・需用費 2千円 ・役務費 92千円 ・委託料 133,750千円(指定管理料) ・使用料及び賃借料 4,765千円 ・備品購入費 30千円 ※千円未満端数処理					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	① 開館日数(8館合計)	日	2,464 (2,464)	2,464 (—)	2,468 (—)	2,460 H 32 年度
	②					H 年度
成 果	① 利用率	%	59.3 (60.8)	59.6 (—)	60.0 (—)	60.64 H 32 年度
	②					H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> ・市民センターは、市民の会議、集会等の用に供し、もってより良い地域社会の形成に寄与するために市が設置した公の施設であることから、市が関与する必要がある。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> ・開館については、予定どおり目標を達成できた。 ・利用率については、昨年度(61.9%)より若干下がっているが(60.8%)、指定管理者による施設の管理運営については、概ね良好であり、大きなトラブルもなく利用者からの評価も概ね良好であった。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入>			
	思いやり: 利用者が安全に快適に施設を利用することができるよう、宮戸市民センターの空調機の故障後、利用者への影響を最小限に留めるため、可能な限り早く設備改修を行った。 参加と協働: 利用者アンケートなどのニーズ調査を実施し、市民ニーズの把握に努めた。 経営的な視点: 指定管理者制度により施設の設置目的が効果的に達成されるよう努めた。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> ・市民センター8館のうち、建設から15年が経過した施設が6施設あるため、施設及び設備の老朽化が激しくなっているが、施設や設備が壊れるまで修理等ができない財政状況であるため、月1回の定例会議のみならず、常に市と指定管理者とが情報の共有を図る必要があると考える。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	・市民センター8館のうち、優先順位の高い弁財(2階廊下窓)、宮戸(エレベーター昇降機)、膝折(加圧ポンプ)の修繕を指定管理料にて実施する。		